

M&Mのモンタナ留学日記

～ Big Country !! Big Culture!! 編 ～

英語英米文学科：平山 恵、多森 萌黄

みなさん、こんにちは！先月の報告で雪が降ったことをお伝えしましたが、その後一週間も経たないうちに約 2feet (≒60cm) 積もった雪は融け、現在は至るところに秋が溢れている Billings です！では、早速そんな Billings から、10月の報告をして行きたいと思います。

10月になり、私たちが MSU-B に通い始めて早一か月が経ち、アメリカでの生活や授業のペースにもだいぶ慣れ、少しずつではありますが自分のペースで日々を楽しむことができるようになってきました。そんな私たちにとってこの10月は、とてもイベント盛りだくさんな月でした！

全てを書いていたら長くなってしまうので、主なものだけピックアップして書きたいと思います。

まず、アメリカで大人気のスポーツ、**アメリカン・フットボールの試合**をホストファミリーと一緒に見に行きました。今回観戦したのは、プロではなく、高校生の試合だったのですが、それでも迫力十分で、気温はとても低く寒い夜だったものの、一生懸命ぶつかりあう選手を見ていただけで熱くなりました！



次に、International Student の友達をはじめ、みんなで **Rodeo Show** を見に行きました。Rodeo とは、暴れ牛にどのくらい乗ってられるかを競ったり、馬で決められたコースを走り抜けるタイムを競ったりと、いわゆる Cowboy 達が行う北アメリカ発祥の



スポーツ競技のことです。実は ESL (English as Second Language) すでに見たことがある私たちでしたが、何度見ても勇敢なカウボーイの姿には目の前で赤い布をふられた牛のように興奮してしまいます。映画でしか見たことのなかった世界を間近で感じられて、ほんとに貴重な体験でした。

さらに、今月は私たち M&M と、MSU-B に通っているもう二人の日本人で **日本食パーティー** を開きました。作ったメニューは、巻き寿司・ちらし寿司・カレー・から揚げ・出し巻き卵・緑茶クッキーです。前日からカレーを作り、当日も朝早くから準備したものの、パーティーには International Students をはじめ、ルームメイト、フロアの RA というリーダー達や、ホストファミリー、私たちの友達、日本食を食べたい学生たちが予想以上に来てくれたので、たくさん作った料理はあっという間になくなってしまいました！私たちはほんの少ししか食べられなかったものの、国籍にかかわらずたくさんの人が、「おいしい！」と言って食べてくれたので、お腹よりも胸がいっぱいになりました。さらに、当日のお寿司の準備中に、中国やセルビアからの友達が「お寿司の作り方を習いたい！」と言って手伝ってくれ、とても助かったと同時に、日本の料理に興味を持っていることが、本当に嬉しかったです。アメリカやヨーロッパ出身の人たちにとっては、生魚を食べるのは億劫だということには驚きましたが、私たちが作ったお寿司は一つ残らずなくなり、大成功だったと言ってもらえて、大きな達成感を得ることができました。



最後に、10月の Big event と言えば、みなさんご存じの **Halloween** です。10月にな

る前から、スーパーなどにたくさんのハロウィングッズが並び、学校や寮の各フロアにもクモの巣や骨などがちりばめられ、寮でもハロウィンにちなんだイベントが催され、全てがすっかりハロウィンモードでしたが、当日は、朝から大学内には魔女や蜂など様々な格好をした人たちが普通に歩いているなど、まるで町全体が夢の国になってしまったようでした。夕方から、授業で仲良くなった友達とともに、子どもたちに混ざって生まれて初めての **Trick or Treat** を体験してきました。私がびっくりしたのは、子どもだけでなく、大人もしっかりなりきって楽しんでいました。住宅街は、仮装をした子ども達で溢れ、各家庭にはおばけや怪物、そして本格的なお墓などがありました。みんなで真剣に、そして盛大にイベントを楽しむアメリカの文化に、私は強く感銘を受けました。「恥の文化」を持っていると言われる日本人の私にとって、初め仮装は恥ずかしいものでしたが、一度なりきってしまうと、すっかり恥じらいもなくなり、子どものようにとても楽しめました。このように、体全体で思いっきり他国の文化を感じることができるところも、留学の良いところだと思いました！たくさん手に入れたお菓子は、毎日少しずつ食べています。



以上で、10月の留学報告を終わります。来月の報告もお楽しみに☆